

研究の全体構想

【 学校教育目標 】
 校訓「公正・自主・敬愛」の精神を基調とし、知性と創造力に富み、人間性豊かなたくましい生徒の育成

【 めざす生徒像 】

- ①自ら学び自ら考え、向上心を持って意欲的に取り組む生徒
- ②互いに尊重し、思いやりと豊かな心を持って行動する生徒
- ③集団生活での規範意識を持ち、責任を持って行動する生徒
- ④健やかに生きる体力や健康づくりに積極的に取り組む生徒
- ⑤郷土の自然や文化に親しみ、地域を愛する生徒

【 研究主題 】
 意欲を持って主体的に学習に取り組む生徒の育成
 — 深い学びを実現する授業づくりを通して —

【 研究のねらい 】

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善と「自ら学ぶ・共に学ぶ」ための指導法や教材・教具の工夫を行い、生徒一人一人の学力向上を図る。

【 研究の仮説 】

改訂 いしかわ学びの指針12か条【学びの12か条^{プラス}】に基づいた、確かな学力の向上を目指す。そのために、1. 組織的な学力向上に向けた実践の充実 2. 各教科の特質に応じた物事を捉える視点や考え方を軸とした授業改善 3. 「伝え合う力」の育成 を互いに関連させ積み重ねることで、意欲を持って主体的に学習に取り組む生徒の育成につながるであろう。

全体研究会

教科等部会	学年部会
<p style="text-align: center;">＜各教科等のめざす生徒像＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教科の重点努力目標や学力向上プランをもとに、課題解決型学習（課題設定、課題追究、評価）等の指導を工夫したり、言語力を伸ばす手立てや学び合える授業を構築したりし、授業改善・実践を重ねる。 2 生徒の実態を踏まえ、基礎・基本の定着・向上に向けた個に応じた支援と評価を工夫する。 3 学んだことを活用し粘り強く意欲を持って学習に取り組み、自分の考えを表現できるよう、生徒指導の三機能を重視した学習過程・指導法、評価活動の工夫・改善を研究する。 	<p style="text-align: center;">＜学習ルール・学習習慣の形成・学級づくり・道徳授業の推進＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学年目標を明確にして、計画的に学力向上に向けた取組の工夫・実践・改善を重ねる。 2 学年経営、年間計画などをもとに、道徳、総合的な学習、学級活動の時間の指導、支援と評価の仕方等について、検討・実践する。 3 道徳教育推進教師を中心に資料提供や月の計画を示し、授業実践・意見交換・資料交流などの実践を推進していく。 4 生徒の情報交換を密に行い、生徒理解に努め、円滑な人間関係が築けるようにする。

教育活動全般